

オンライン配信実施要領

※全国プラネタリウム大会は現地参加を前提とした運営とし、オンライン配信は大会参加者の利便性を高めることを目的に実施いたします。オンライン配信やアーカイブ配信の視聴のみを目的とした参加登録、およびオンラインで発表することは差し支えありませんが、配信トラブルに対する補償はいたしかねますのでご了承ください。また従来よりも簡素化した配信となりますので、ご承知おきください。

1 概要

- ・視聴できるのは、当該全国プラネタリウム大会の参加者のみとなります。
- ・オンライン配信をとおして、大会のおもな行事の視聴や発表、質問等できますが、すべての行事には対応いたしません。
【オンライン配信で対応しない、おもな内容】
 - ・JPA 総会（JPA 会員を対象に別途配信があります）
 - ・ポスター発表、ブース出展
 - ・公式行事時間外の行事
- ・大会終了後、アーカイブ配信を行います。アーカイブ配信を視聴できるのは、当該全国プラネタリウム大会の参加者のみとなります。

2 配信環境

- ・オンライン会議サービス Zoom（ミーティング）を使用します。ウェビナー形式ではなく一般的なミーティング形式となります。平面プロジェクターでの発表は画面共有で、ドーム映像での発表は会場のカメラを通して撮影した映像での配信となります。
- ・接続情報は、大会実施日の前に全参加者にご案内します。
- ・**接続情報を流出されることはありませんよう**、お願いいたします。接続情報の流出が発覚した場合、当該参加者はすべての権利を失い、参加費は返金いたしません。
- ・申込の際に記入された電子メールアドレス以外では接続できません。
- ・参加接続数に限りがあります。同一会員内で複数の端末（Zoom の仕様により 1 アカウントあたり PC1 台、タブレット端末 1 台、スマートフォン 1 台まで）から閲覧することはできますが、**参加機器ごとに参加カウントされますので、可能な限り参加台数を少なくしていただきますよう**、ご協力をお願いします。状況により接続数の削減をお願いする場合がありますので、ご了承ください。

3 オンライン配信を利用した発表

- ・オンライン配信を利用して発表を行うことができます。
- ・現地での発表と同様に、参加申込及び発表の申し込みが必要です。
- ・口頭発表における平面プロジェクター用発表映像の送付は、Zoom の画面共有によって行っていただきます。
- ・ドーム映像を使用する場合は、現地での発表と同様に「ドーム映像の仕様および送付方法」に従って発表用映像をお送りください。現地でドームスクリーンに映写し、その様子をそのまま会場のカメラで撮影し、オンライン配信します。
- ・配信トラブルに対する補償はいたしかねますので、その点をご理解の上、オンラインでの発表を行ってください。